

南あわじ市 平成 22 年度 事務事業評価シート 新規 継続
(事業 委託 補助用)

I 基本事項

		整理番号	516
事業名	沼島地区緑化委託	予算科目	会計 一般会計・1 款 衛生費・4款 項 保健衛生費・1項 目 環境美化対策費・6目
担当部課名	市民生活部 生活環境課		
電話	0799 - 43 - 5024		
事業分類	<input type="checkbox"/> 義務的(法定)事務 <input checked="" type="checkbox"/> 任意的(自治)事務	法的根拠 (法令、条例、要綱等)	
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	安らぎづくり_元気あふれ_住んで快適なまちづくり_	
	まちづくりの目標	子どもを産みたい_育てたいまち【子育て】	
	施策目標	ゴミのない清潔感あふれる安らぎの住環境をつくる	
該当する事業について「 」を選択		施策的事業	業務委託 <input type="checkbox"/> 負担金補助 <input type="checkbox"/>

II Plan (計画、事業内容、事業背景)

事業概要	目的	対象(誰を・どのような状況の人に) 沼島地区の市民(対象人数:平成22年3月末現在)	対象人数(人) 575
	目的	意図(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入) 沼島という観光地の入り口である汽船場周辺を適切に維持管理することにより、南あわじ市のクリーンなイメージを訪れる人々に与えることができる。また、自然景観が保全され、地域住民や観光客が安らげる環境をつくる。	
	実施内容	(何をどのような手段・内容・手順により目的を達成させるのか) 沼島地区花壇の植栽・散水・除草を行い適切に管理し、周遊道路のポイ捨てごみの清掃・除草・枝木の伐採を適宜実施している。 花壇管理作業 実施日...7/8・9、9/12、10/31、11/28、12/19(6日間) 延べ時間...9時間 延べ人数...61人 道路管理作業 実施日...6/9・10、10/3、3/16・17(5日間) 延べ時間...12時間 延べ人数...48人	
	背景、委託根拠	(どのような現状・課題・要望があったか、また委託に至った根拠、他の自治体の動向) 平成19年度に単年度県補助事業「里山ふれあい森づくり事業(住民参画型)」で、当該委託範囲を含めた地域の清掃・維持管理作業をしていただいた団体であり、平成20年度からも引き続きお願いしたいところではあるが、予算規模を考慮し、委託範囲・金額を設定した。また、沼島内で活動している団体がこの団体のみであり、現場状況などを熟知していることから契約に至った。	
	事業実施主体	<input type="checkbox"/> 市直営 <input checked="" type="checkbox"/> 民間・その他 (島を花と緑で埋める会)	
事業期間	<input type="checkbox"/> 平成 年度 ~ 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし		
合併協議事務調整内容	(合併前における事業実施団体と合併時における事務調整経緯) <input type="checkbox"/> 旧緑町 <input type="checkbox"/> 旧西淡町 <input type="checkbox"/> 旧三原町 <input type="checkbox"/> 旧南淡町 <input type="checkbox"/> 旧広域事務組合 <input checked="" type="checkbox"/> 新市から		

Ⅲ Do (事業活動・成果、投入資源・コスト)

事業に対する 目標の設定	指標名	仕事量					指標単位
	指標説明 (指標算出 方法等)	最低仕事量 1 = 1人あたり1ヶ月につき1時間とする					
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標値		270	360	720	720	
	実績値		174	288	720	720	
	達成度 (%)	-	64.4	80.0	100.0	100.0	
目標値設定 の考え方	<p>会員各々が定期的に余暇を利用した美化活動に勤しむ。 会員数30人×12ヶ月×2時間を3年目の目標値とする。 平成20、21年度はその半分とする。20年度は実働9ヶ月の為、目標値270</p>						
資源配分 (インプット)		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	直接事業費 (千円)	0	105	105	105	105	
	環境美化対策委託料		105	105	105	105	
	財源 (千円)						
	国						
	県						
	起債						
	その他						
	一般財源[A]	0	105	105	105	105	
	人件費(正規職員)[B] (千円)	0	0	0	0	0	
	平均人件費(1日当り)	0.0					
事業量1(事業に要した日数)		6	11				
事業量2(事業に要した人数)		51	109				
年間経費([A]+[B])	0	105	105	105	105		
「目的」対象人数1人当り経費 (円)	0.0	182.6	182.6	182.6	182.6		
経費に関する 補足説明	<p>平成20年度は実働9ヶ月(7/1~3/31) 平成21年度まで決算額。平成22年度以降当初予算額。</p>						

IV Check (事業の自己評価・一次評価)

	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
達成度	目標達成度	%	-	64.4	80.0	100.0	100.0
	(事業目標の達成度分析、問題点・課題などを記入。) 年間実質活動期間は、平成20年度(6日、延べ15時間)、平成21年度(11日、延べ21時間)と増えてきているが、1年間を通じての作業時間とすれば不十分なところがある。活動日誌の充実を図り、会員の各個人での軽微な活動も報告をあげていただき目標達成度の向上をめざす。						自己評価 (5点評価) 2
有効性	(住民満足度の分析、問題点・課題などを記入。) 沼島汽船利用者や地域住民に清涼感ある環境を提供できているかは実際のところ不明であるが、特に不満の声や苦情もなく、観光客の減少もみられない事を察すると、当該委託業務においてある程度の成果が得られている。 活動区域が指定されていないところに不透明さを感じる。会員間で参加度合いに不公平感が生じないように対価を考え、意欲の増進を図るべきである。						自己評価 (5点評価) 3
	事業単価	円	0.0	182.6	182.6	182.6	182.6
効率性	(効率性・コストの分析、問題点・課題などを記入。) 地元住民の団体であるため、地域美化のために積極的に活動していただいている。作業人員数から時給単価をもとめると、平成20年度@1,265円、平成21年度@500円となっている。 また、この金額に消耗品代(刈払機替刃、燃料など)、花苗代などが含まれるため、実質単価はほとんどなく、材料費の提供になるためコスト面の問題はないと思われる。 根幹には、地域の活動として完全ボランティアでしていただきたいという思いがあるので、美化意識の向上に努め、奉仕活動の方向に向かってもらいたい。						自己評価 (5点評価) 3
	公共性の高低	<input checked="" type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低			
必要性	(公共性、市民ニーズ、緊急性などを分析、問題点・課題などを記入。) 沼島という観光地の入り口であることから、常に清涼感を与える環境を整えておく必要がある。 また、行政と市民が一体となり環境整備を行うことにより、市民意識を高めることができる。観光客においても、清潔に保たれている地域に対して共感を覚え、ごみのポイ捨ての減少が見込まれる。						自己評価 (5点評価) 4
	総合評価	自己評価をふまえた現状分析 地域住民、沼島汽船を利用する観光客に快適な環境を提供しており、相応の費用対効果の成果もあげられている。 地元団体に委託することにより、環境美化に対する意識向上がみこまれ郷土愛を育むことができている。また、余暇活動としての花づくり・まちづくり楽しみを提供できている。					<p>評価グラフ</p>

V Action&Plan (改善の内容及び次年度以降の計画)

	平成23年度にできる改善・改革	平成24年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し
	<p>より多く参加してもらい、引き続き緑化推進活動に努める。</p> <p>また、最近「ナルトサワギク」の生息が確認されており、早急に駆除に取り組む必要があり、環境保全に対する活動も期待している。</p>	同左。
(現状維持以外の改善方法)		
改善によって期待される効果	効果(アウトカム)面	効果(アウトカム)面
	コスト面	コスト面
(現状維持の場合も記入)	<p>仮に事業を中止、統廃合した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面)</p> <p>現状においてボランティア活動であり、団体の自己負担が嵩むと花壇管理や清掃活動をする意欲が下がり、それによって沼島の観光イメージが悪くなる恐れがある。</p>	